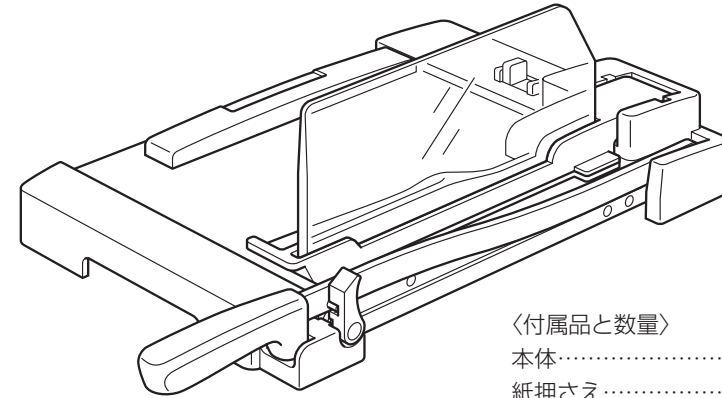


# ペーパーカッター (押し切り式)

DN-G101・G102・G103

取扱説明書



## 〈付属品と数量〉

本体	1個
紙押さえ	1個
サポート板	1個
マグネット定規	1個
取扱説明書(本書)	1冊

## もくじ

安全上の警告とご注意	1
使用上のお願い	2
この商品の特長	3
この商品をはじめてお使いになる前に	3
各部のなまえと部品の取り付けかた	4
用紙のセットのしかた	5
用紙の裁断のしかた	7
移動のしかた	8
お手入れのしかた	9
仕様	10

この取扱説明書は、この商品の使いかたと使用上の注意事項について記載しています。ご使用前に、よくお読みの上、正しくお使いください。

また、この商品を未永くご使用いただくために、この取扱説明書は大切に保管してください。

## お客様へお願いとお断り

- 本書の内容については予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本書の内容の一部、または全部を無断で転載することはお断りいたします。
- 本商品のご使用により発生した損害に対しては、当社は一切の責任を負いません。あらかじめご了承ください。
- 出荷時に裁断の確認試験をおこなうため、製品に紙粉や紙片が残ってしまっている場合があります。ご容赦ください。

コクヨ株式会社

お客様相談室 ☎ 0120-201-594

<http://www.kokuyo.co.jp/>

## 安全上の警告とご注意

ここに書かれた注意事項は、お使いになる方や他の方々への危害や損害を未然に防ぐためのものです。いずれも安全にお使いいただくための重要な内容ですから、必ずお守りください。

### ⚠警告

取り扱いを誤ると重傷を負う可能性があります。

### ⚠注意

取り扱いを誤ると、軽傷を負うかまたは、物的損害が発生する可能性があります。

### ⚠警告

- 以下の内容を守らないと、大きなけがや事故の原因になります。
  - ・ 持ち上げた刃の下には絶対に手や指を置かないでください。
  - ・ 刃には直接触れないでください。
- 以下のような場合は、直ちに使用を中止して、お求めの販売店にご相談ください。
  - ・ 持ち上げた刃がずり落ちるようになった場合。
  - ・ ネジのゆるみ、部品の不足や破損がある場合。

### ⚠注意

- 以下の内容を守らないと、けが・破損・故障の原因になります。
  - ・ 商品を投げたり、ものにぶつけたり、高い場所から落としたり、衝撃を加えるなどの乱暴な取り扱いや、用途以外の使用はしないでください。
  - ・ お子様には使用させないでください。
  - ・ お子様の手の届かない場所で、使用・保管してください。
  - ・ 可動部（紙押さえやハンドル）のすき間に手や指を入れないでください。
  - ・ 傾斜や段差、凹凸のある面など、不安定な場所では使用しないでください。
  - ・ 机などからはみ出すような置きかたをしないでください。
  - ・ ステープルやゼムクリップなどの金属物は、取り除いてから裁断してください。
  - ・ フィルム・OHPシート・布・ビニールなどの用紙以外のものや、粘着シール・接着剤のついたものは、裁断しないでください。
  - ・ 裁断する用紙以外のものを、商品の上に置いたまま使用しないでください。
  - ・ 商品の分解・改造・修理はしないでください。

## 安全上の警告とご注意(つづき)

### ⚠注意

- 裁断枚数は、10枚（PPC用紙64g/m<sup>2</sup>）以下で使用してください。  
故障やけがをする原因になります。
- ハンドルを持ち上げて用紙をセットするときは、必ず安心ロックをかけてください。  
けがをする原因になります。
- 安心ロックをかけたまま、ハンドルを下げないでください。  
商品が破損するおそれがあります。
- 用紙を裁断するときは、必ず用紙を紙押さえで固定しながら行ってください。  
けがをするおそれがあります。
- 商品を移動させるときは、上刃を上刃ロックで固定し、サポート板を取り外してから、テーブルを両手で持ち上げて行ってください。  
重量物のため、片手で行ったり、ハンドルを持ったり、サポート板を取り付けたまま持ち運ぶと、破損・落下してけがをするおそれがあります。
- 使用しないときは、必ず上刃を上刃ロックで固定し、紙押さえを下げた状態にしてください。  
破損や体の一部が刃に当たることにより、けがをするおそれがあります。
- この商品を他の人が使用するときは、この取扱説明書を、よく読んでから使用するようにご指導ください。

## 使用上のお願い

- この商品は室内または屋内用です。  
屋外での使用や水ぬれは、故障やさび・変色のおそれがあります。
- 直射日光やストーブなどの熱が直接当たる場所や、湿気・乾燥の著しいところでの使用は避けてください。  
変色や変形などのおそれがあります。
- 商品をぬれたままにしたり、ぬれぞうきんなどを商品の上に放置しないでください。  
さびや変色などの原因になります。水分が残らないよう、すぐに拭き取ってください。
- 裁断枚数の表示は、PPC用紙（64g/m<sup>2</sup>）を使用時の数値です。用紙により、一度に切れる枚数が少なくなる場合がありますので、ご注意ください。

## この商品の特長

- 10枚までのPPC用紙 (64g/m<sup>2</sup>) を一度に裁断することができます。
- マグネット定規を使うと、用紙をつき当てるだけで裁断位置を決めることができます。同じ寸法で、くり返したくさんの用紙を切る場合など、効率よく作業することができます。
- 紙押さえにサポート板を取り付けることで、紙押さえを押さえる手が刃の方に入りにくくなり、安心してお使いいただけます。また、サポート板は道具を使わずに着脱することができますので、収納時にも邪魔になりません。
- ハンドルを持ち上げたときに机がゆれて刃が下がってくるなどの危険を避けるため、安心ロック機構を設けました。安心ロックをかけると、持ち上げた刃の下につかえ棒が出てくることで、不意に刃が下がることを防ぎます。  
※安心ロックは、あくまでも不意に下がった刃を止めるためのものです。ロックをかけたままハンドルを下げる方向に力をかけると、部品が破損するおそれがありますのでご注意ください。
- 持ち運ぶときなどに、刃が上がることを防ぐ上刃ロック付きです。

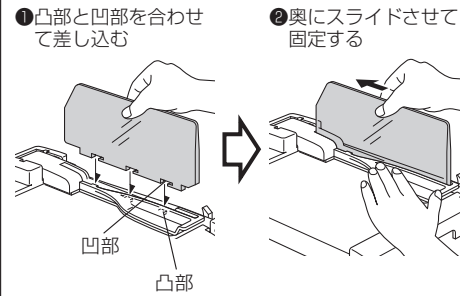
## この商品をはじめてお使いになる前に

この商品の上刃と下刃には、輸送中のさびつき防止のために防さび油が塗布されており、そのまま使用しますと用紙に防さび油が付く場合があります。はじめにお使いになる前に、不要な用紙を数回裁断して余分な油を取り除いてからご使用ください。

## 各部のなまえと部品の取り付けかた

### サポート板の取り付けかた

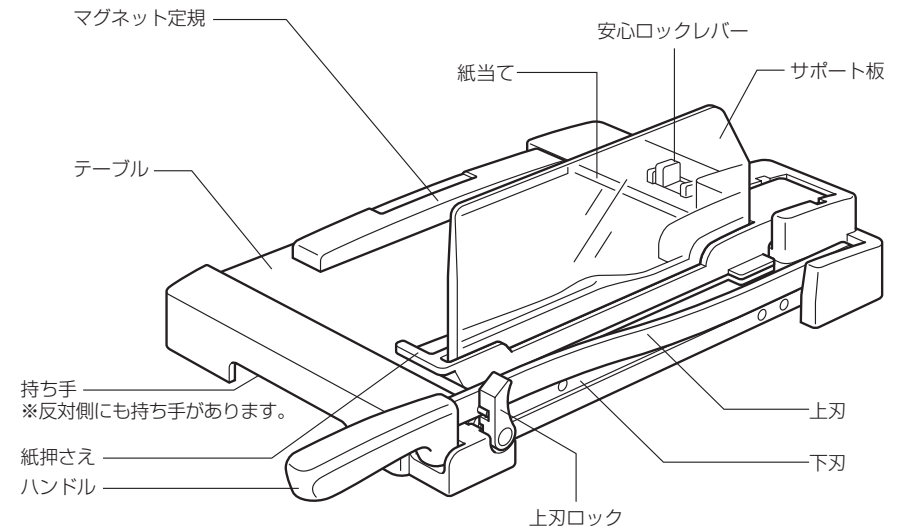
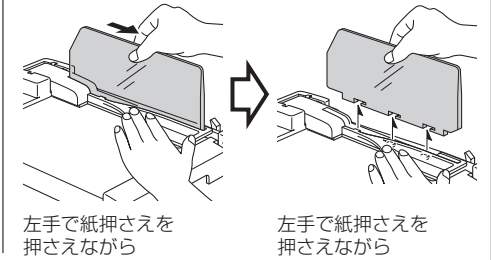
出荷時は、取り外されています。  
必ずサポート板を取り付けてから、お使いください。



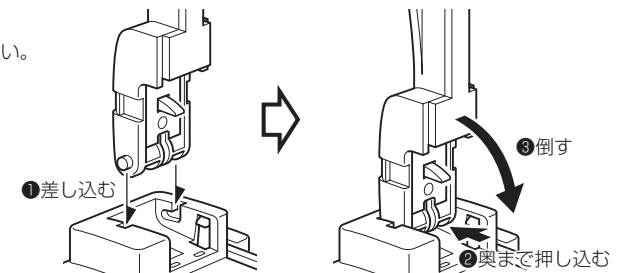
### サポート板の取り外しかた

①手前にスライドさせる

②上げて取り外す



紙押さえが外れたとき  
図のように取り付けてください。

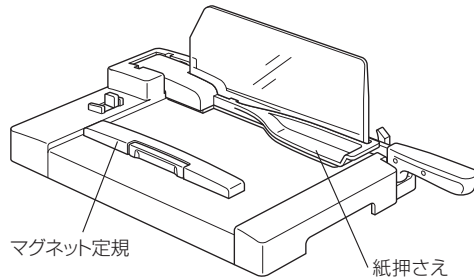


## 用紙のセットのしかた

### △注意

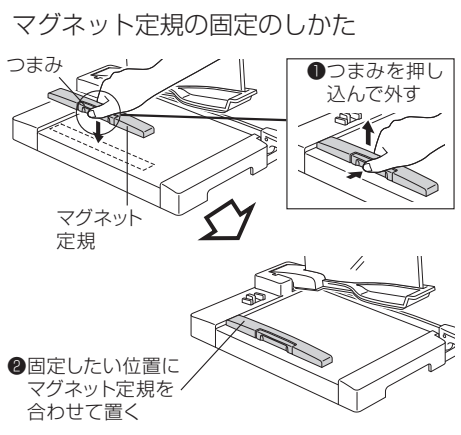
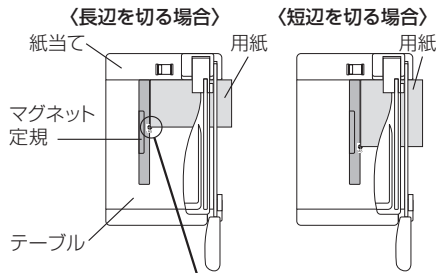
- 机などから、はみ出すような置きかたをしないでください。  
転倒や落下により、けがをする原因になります。
- 傾斜や段差、凹凸のある面など、不安定な場所では使用しないでください。  
転倒や落下により、けがをする原因になります。

- 1.④ページの要領で、サポート板を取り付けてください。
- 2.マグネット定規を、図のように裁断したい用紙のサイズに合わせてテーブルに固定してください。  
※テーブルの目盛は、裁断時の目安としてご利用ください。

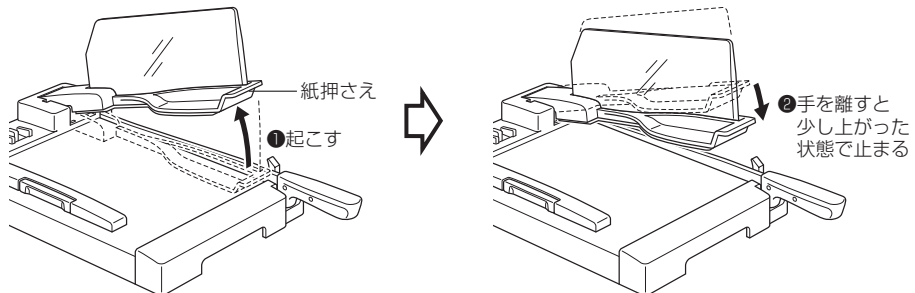


#### マグネット定規の固定位置

※図はA5サイズに切る場合です。



- 3.紙押さえを、起こしてください。

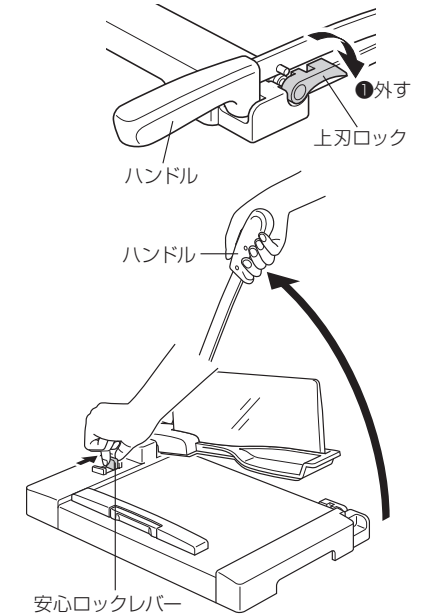
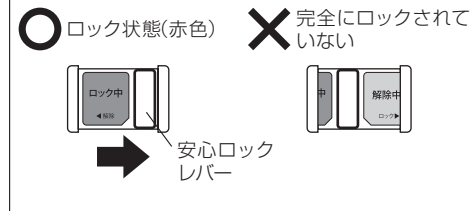


⑤

## 用紙のセットのしかた(つづき)

- 4.上刃ロックを外してください。

- 5.ハンドルをいっぱいまで持ち上げ、安心ロックレバーを右に動かしてロックをかけてください。



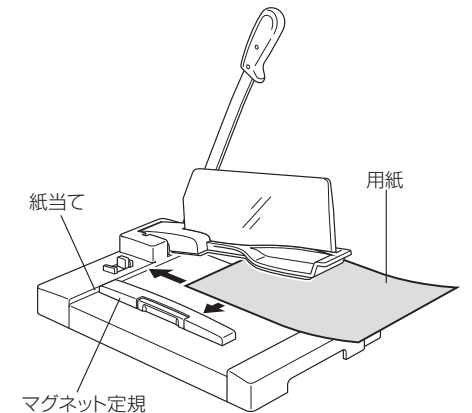
### △警告

ハンドルを持ち上げて用紙をセットするときは、必ず安心ロックをかけ、刃の下には絶対に手や指を置かないでください。  
けがをする原因になります。

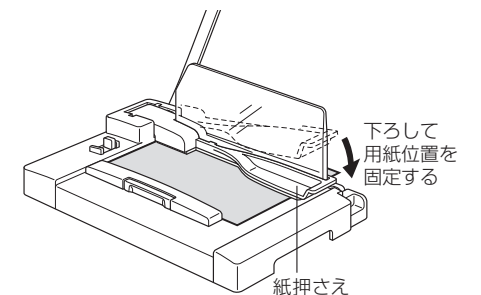
- 6.用紙を、紙の端が紙当てとマグネット定規に当たるように、テーブルにのせてください。

### 使用時のお願い

裁断枚数は、10枚 (PPC用紙64g/m<sup>2</sup>) 以下で使用してください。  
用紙の種類によって、一度に切れる枚数が少なくなる場合があります。



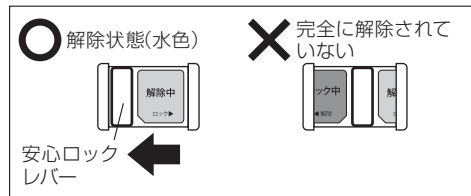
- 7.紙押さえを下ろして、用紙の位置を固定してください。



⑥

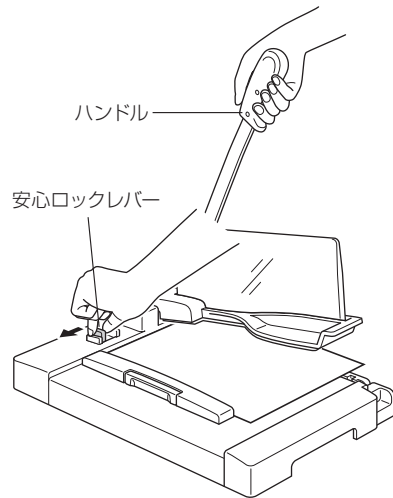
## 用紙の裁断のしかた

1. 右手でハンドルを持ち、少し持ち上げながら、左手で安心ロックレバーを左に動かし、ロックを解除してください。



### △注意

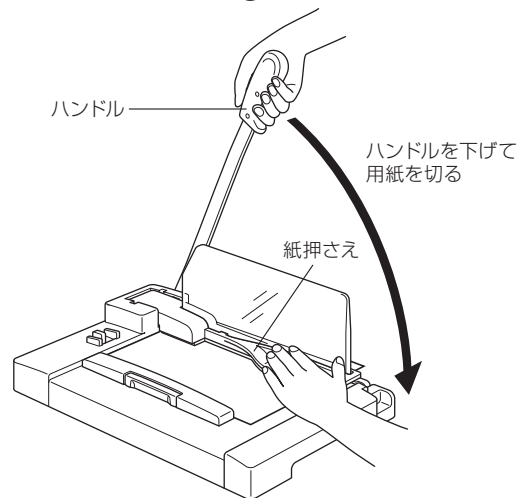
安心ロックをかけたままで、ハンドルを下げないでください。  
商品の破損や故障により、けがをするおそれがあります。



2. 紙押さえを左手で押さえた状態でハンドルを右手で下げて用紙を切ってください。

### △注意

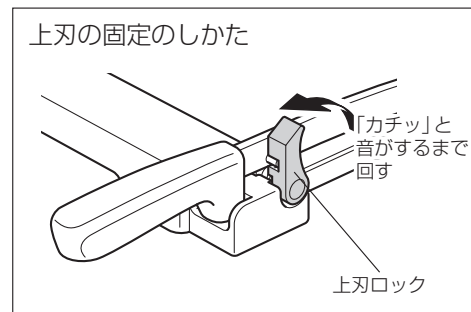
- フィルム・OHPシート・布・ビニールなどの用紙以外のものや、粘着シール・接着剤のついたものは、裁断しないでください。
- ステープルやゼムクリップなどの金属物は、取り除いてから裁断してください。  
商品の破損や故障により、けがをするおそれがあります。



3. 用紙を切り終わったら、紙押さえを上げて、用紙を取り除いてください。
4. ハンドルを下げて、上刃を上刃ロックで固定してください。
5. 紙押さえを、テーブル面に下ろしてください。

### △注意

使用しないときは、必ず上刃を上刃ロックで固定し、紙押さえを下げた状態にしてください。  
けがをするおそれがあります。

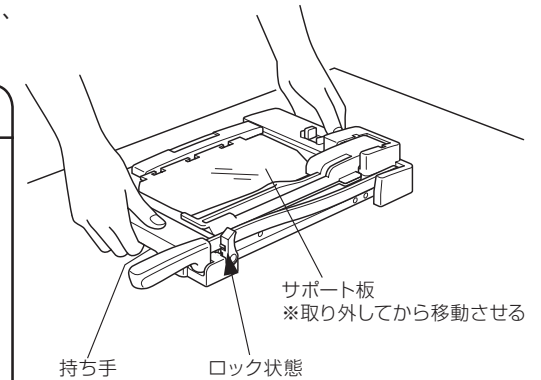


## 移動のしかた

1. 「用紙の裁断のしかた」の「4」の要領で、ハンドルを固定してください。

### △注意

移動させるときは、上刃を上刃ロックで固定し、サポート板を取り外してから、テーブルを両手で持ち上げて行ってください。  
重量物のため、片手で行ったり、ハンドルを持ったり、サポート板を取り付けたまま持ち運ぶと、破損・落下してけがをするおそれがあります。



2. ④ページの要領で、サポート板を取り外してください。取り外したサポート板は、テーブルの上に置いてください。

3. 本体の両側にある持ち手を、図のように両手で持ち上げて移動させてください。

## お手入れのしかた

### ①上刃・下刃以外の汚れ

- 日常のお手入れは、乾いたやわらかい布で、から拭きしてください。
- 汚れが著しい場合は、以下の手順で汚れを落としてください。
  1. うすめた中性洗剤につけた布を、かたく絞って拭いてください。
  2. 水につけた布をよく絞って、洗剤が残らないように拭き取ってください。
  3. 乾いたやわらかい布で、水分が残らないように拭き取ってください。

### ②上刃・下刃の汚れ

日常のお手入れは、必ずハンドルを持ち上げ、安心ロックをかけた状態で、乾いたやわらかい布で刃に手や指が直接触れないように注意してから拭きしてください。

#### 〈汚れを落とすときの注意〉

水にぬれたままにしておいたり、化学ぞうきん、アルコールやシンナー系溶剤、酸・アルカリ性洗剤の使用は避けてください。さびや変色の原因になります。

## 仕様

品番	DN-G101	DN-G102	DN-G103	
裁断幅 (mm)	445	374	309	
最大メモリ (横幅) (mm)	348	308	251	
テーブル寸法 (mm)	縦445×幅350	縦374×幅310	縦309×幅253	
裁断可能紙サイズ (参考)	A3	B4	A4	
最大裁断可能枚数	PPC用紙 (64g/m <sup>2</sup> ) 10枚			
外寸法	サポート板なし (mm)	幅 : 378 奥行 : 666 高さ : 76	幅 : 338 奥行 : 588 高さ : 76	幅 : 281 奥行 : 528 高さ : 76
	サポート板取り付け時 (mm)	幅 : 378 奥行 : 666 高さ : 185	幅 : 338 奥行 : 588 高さ : 185	幅 : 281 奥行 : 528 高さ : 185
質量 (kg)	約4.6	約3.8	約3.1	
材質	テーブル : 鋼板 紙当て・紙押さえ・ハンドル・マグネット定規 : R-ABS サポート板 : ABS			